

南るもい農業情報広場（畑作）

留萌農業改良普及センター南留萌支所

TEL：(0164)42-8493 FAX：(0164)42-4079

<https://www.rumoi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/nkc/a0003/b0032/>



秋まき小麦の分追肥

令和6年4月1日現在の積雪は平年比+22cmと多めです。
(普及センター定点(小平町)調査)


安定多収に向けた適期分追肥は最重要です。
ほ場に入れるようになり次第、速やかに起生期の分追肥を実施しましょう。

<生育期節と分追肥の効果>

起生期(平年4/10)…分げつ促進
幼穂形成期(平年5/2)…1穂粒数増加

表 起生期の莖数に応じた窒素施肥量(kg/10a)

	起生期	幼穂形成期
1,300本/m ² 未満	4~6	4
1,300本/m ² 以上	0~2	4

 水田転換畑では、額縁明きよなどの排水対策を行いましょう。

心にゆとりをもって農作業事故を未然に防ぎましょう